2021.11.07. 聖書預言アップデート　手放す

JD ファラグ牧師

おはようございます。第一礼拝へようこそ。日曜日の朝は、2 つの礼拝があって、第一礼拝は「聖書預言・アップデート」に捧げ毎週、聖書預言を学びます。そして第二礼拝は、聖書を書ごと、章ごと、節ごと、一行一行学ぶ「聖書の学び」です。現在、「ヘブル人への手紙」です。今日学ぶのは、今日の学ぶ箇所は、大変楽しみですが、今回、私たちが信仰を行動に移すなら、クリスチャンとしての人生がどれほど劇的に変わるかを学びます。それをハワイ時間 11 時 15 分からライブ配信します。その時間、是非ご参加ください。また今、ユーチューブやフェイスブックでご覧の方は、今から JDfarag.org へ直接行かれ、検閲なし、中断なし、完全版の「聖書預言・アップデート」をご覧になるのをお勧めします。そのサイトだけで公開しています。それでは！　始めましょう。皆さんに再度お願いしたいのは、どうか一緒に忍耐し、ご辛抱頂きますように。今日は、心からのアップデートの 1 つで、神が私の心に刻み込んでくださったことを、皆さんにお伝えしたいと思います。それは、”この世界を手放すこと”です。この世界を手放すだけでなく、この世界の物事をもです。この世界は私たちの家ではありません。この世界は、私たちがもうとっくに長居してしまった場所です。同意されますか？　実は、聖書預言とは、私たちが生きているこの堕落した世界への執着を緩めるという、必要な効果をもたらします。それが今日、私の話したい事です。使徒ヨハネの書簡、「第一ヨハネ 2 章 15 節」にこのように記されています。

I ヨハネ　2

15 あなたがたは世も世にあるものも、愛してはいけません。もしだれかが世を愛しているなら、その人のうちに御父の愛はありません。

そしてその理由、

I ヨハネ　2

16 すべて世にあるもの、すなわち、肉の欲、目の欲、暮らし向きの自慢は、御父から出るものではなく、世から出るものだからです。

I ヨハネ　2

17 世と、世の欲は過ぎ去ります。(死んでいっています) しかし、神のみこころを行う者は永遠に生き続けます。

「マタイの福音書 6 章」19 節から 21 節に注目ください。救世主イエスが語り、実際説教されています。良く知られている説教箇所です。19 節でイエスが仰います。

マタイ　6

19 自分のために、地上に宝を蓄えるのはやめなさい。そこでは虫やさびで傷物になり、盗人が壁に穴を開けて盗みます。

20 自分のために、天に宝を蓄えなさい。そこでは虫やさびで傷物になることはなく、盗人が壁に穴を開けて盗むこともありません。

そしてその理由が次、

21 あなたの宝のあるところ、そこにあなたの心もあるのです。

「あなたの心があるところにあなたの宝がある」とは仰っていないことに留意ください。そうではなく、「あなたの宝のあるところに、あなたの心があるのです。」と仰っています。あなたの宝はどこにありますか？　そこにあなたの心があるのです。私の宝がここにあるなら、私の投資はここにあります。私のた

めの宝をここに蓄えています。そのとき、私の心はここにあるのです。私の心がここにあるなら、天にはありません。どちらかです。両方はありえません。イエスは続けて仰います。

「だれも二人の主人に仕えることはできません。」（マタイ　6：24）

イエスは、「すべきではない。」とは仰っていません。「できない。」と仰っているのです。不可能だから。どちらか一方なのです。私はこの世界のために人生を生きるのか、イエスのために生きるのかです。両方は不可能です。私の宝を、この世に蓄えるなら、私の心がここにあるだけではなく、私の献身もここにあり、私は全てここに目を向けてしまうのです。ここに私の人生を守るためにあらゆることをし、何もやめません。なぜなら、私の宝はここにあり、私の心もここにあるからです。「マタイの福音書 16 章」24 節から読みたいと思います。ちょっと準備をさせていただきます。イエスは、ご自分が死に向かって行くことを弟子たちに伝え終わったところです。そして、ご自分が葬られ、3 日目に死からよみがえられることを。弟子たちは、特にペテロが、この問題にとても苦労しています。ここでペテロが、イエスに言うのです。大変緩い言い換えですが、「私は死に、死から復活します。」とイエスが仰った後、基本的にペテロはこう言います。「そんなことは絶対にさせない。あなたは死にませんし、あなたは、どこにも行かないです。」それから当然ながら、イエスがペテロに答えられる箇所です。

「下がれ、サタン。」（マタイ　16：23）

ペテロがサタンだというわけではありません。しかし、イエスはペテロに仰います。

「あなたは神のこと思っていない。天のことではなく、地上のことを思っている。」

「下がれ、サタン。わたしは死ななければならない。葬られ、3 日目に死からよみがえらなければならない。」

そう仰ったあと、イエスが仰るのがこの「マタイの福音書 16 章 24 節」なのです。

マタイ　16

24 それからイエスは弟子たちに言われた。「だれでもわたしについて来たいと思うなら、自分を捨て、自分の十字架を負って、わたしに従って来なさい。

25 自分のいのちを救おうと思う者はそれを失い、わたしのためにいのちを失う者はそれを見出すのです。

26 人は、たとえ全世界を手に入れても、自分のいのちを失ったら何の益があるでしょうか。そのいのちを買い戻すのに、人は何を差し出せばよいのでしょうか。

27 人の子は、やがて父の栄光を帯びて御使いたちとともに来ます。そしてそのときには、それぞれその行いに応じて報います。

これを私は「逆説の逆説」と呼んでいて、どういう意味かを説明します。私たちの信仰、信念、キリストへの信頼は、逆説です。考えてみると、「上り道は、下り道。」得ようとすれば失う。生きようとすれば死ぬ。わたしについて来たいなら、十字架を負いなさい。お～あなたは命を守りたいのですか？　ー失います。あなたは、自分の命を失ってもいいと思いますか？　ー命を得ます。救われます。そして見出します。それがクリスチャンの信仰の逆説です。皆さん、間違いなく、有名なファニー・クロスビーのこの讃美歌を聞かれたことがあると思います。

「あなたは世界を手に入れればいい。でも私にはイエスを下さい。」あまり知られていないのは、その背景にある裏話です。『ファニー・クロスビーのゴスペル・ソングの多くは、彼女の身の回りで起こったことや、長い人生の中で彼女が経験した会話からインスピレーションを得ている。伝記作家のバーナード・ラフィンが、クロスビーの著書『Memories of 80 Years/80 年の思い出』から、そんな話を引用している。

ファニーは、貧しさを痛烈に訴える隣人の一人と話をしていた。
「富があったら、自分のやりたいことを全て実現できるし、世の中に凄い印象を与えることができるのに。」ファニーが答えた。「じゃあ、世を手にすればいい。でも私にはイエスを下さい。」彼女は、その時の話を今の曲にしたのです。この歌は、主イエスの貫通性のある御言葉を引用しているようにも思える。人が全世界を手に入れても、自分の魂を失ったら何の得になるだろうか。あるいは、人は自分の魂と引き換えに何を与えるのか？　我々の宝の価値は、誰が数えるかどんな秤を使うかによって決まる。世界を手に入れればいい。でも私にはイエスを下さい。なぜか？　なぜなら、この世の楽しみや宝は、すぐに消え去る。しかし、イエスの愛は永遠に続く。宣教師のジム・エリオットのよく引用される言葉を思い出します。”失うことのできないものを得るために、維持できないものを与える者は愚か者ではない。”』
以下は、この不朽の賛美歌の歌詞の一部です。正義のために最善を尽くします。
「世を手にすればいい。でも私にはイエスを下さい。その喜びはすべて名目にすぎない。しかし、イエスの愛は永遠の時を超えても変わらない。ああ、慈悲の高さと深さを感じる。ああ、愛の長さと広大さを感じるああ、贖罪の完全性よ。天での無限の命の誓い。あなたは世を手にすればいい。でも私にはイエスを下さい。イエスの絶え間ない笑顔を見たいのだ。そうすれば、私の巡礼の旅の間ずっと、光が私を支えてくれるから。」
彼女がイエスに直接会うことについて書いている別の箇所があります。興味深いのは、彼女が盲目だったということです。　彼女はこの言葉を書きました。「イエスの絶え間ない笑顔を見たいのだ。」それはまるで、盲人には見えるのに、盲人でない人に見えないかのようです。あなたは手にすればいい。あなたはこの世を手にすればいい。私にはイエスをください。聖書預言を学ぶ者、教える者として、私の特権として、何年にも渡り、多くのことを観察してきました。しかし、これほど重要なものはありません。繰り返しますが、ただ、私の心を伝えたいだけです。これは私自身の人生で長年にわたって見てきたことです。聖書預言を理解することは、この世での命を失うことと密接な関係があります。キリストのために、キリストの来臨を心待ちに生きるために。同じことを別の方法で言わせてください。この世での命を失うという効果があるのが聖書預言です。つまり、なぜこの世界に投資したいと思うのか？　死にかかっているのに。良い投資とは言えません。なぜ、消え去るこの世に宝を積むのか？　それは賢くありません。愚かです。聖書預言を、イエスが戻って来られるのを理解すると、イエスは戻って来られますが、自分がこの世界に緩く携わるという効果があります。そんな長くいないのですから。キリストのためにこの世での命を失うのは、キリストが戻って来られるが故です。そうすると、往々にして生じるのが 私たちは御国的な心があるとこの世で最高の善となります。幾人かの方の歯車を動かなくしたのは分かっています。喩えが悪くてすみません。若い皆さん向けに言うと、ハードドライブを壊しました。端末を再起動してください。これでどうです？　分かりませんけど、何でもいいです。好きなものを選んでください。なぜなら、逆に言われたことがあるでしょう？「そんなに御国のような心があるなら、この世では役立たずだよ。」敬意を表して、私は同意しません。時には、さほど敬意を表さないこともあります。逆が真実です。御国的な心を持った人こそが、この世で最も善をする人です。なぜか？なぜなら、自分の心が、天にあるものに向いているからです。預言者イザヤは、このように語っています。
志の堅固な者を、あなたは全き平安のうちに守られます。その人があなたに信頼しているからです。（イザヤ　26：3）
自分の心は天にあり、地上ではないなら。因みに、もし、私の宝があるところに私の心もあるなら、私の

思考もそこにあると考えるのが自然ではないでしょうか。皆さん、言わば、心と思考の間には、非常に緊密な関係があると言えます。

彼はその心（欲望）**が示す通りの人間だ。（箴言　23：7）**

ですから恐らく質問は、私自身に尋ねますが、自分は、天に心があるのか、地上に心があるのか。天に心があるなら、それに伴う事とは、イエスがいつでも来られるという期待です。自分の心がイエスに留まっているなら、私の宝はイエスと共に天にあります。ですから私の心も、イエスと共に天にあるのです。これが、聖書預言が最も重要である理由です。最後まで聞いてください。本気で考えてみるとすべての聖書預言に共通しているのは、以下です。”あまり快適になりすぎないように。”考えてみてください。聖書預言、

「いいですか。わたしはあなたがたに場所を用意しに行きます。」（ヨハネ　14：3 参照）

イエスが弟子たちに携挙について話しておられますよね。

わたしの父の家には住む所（部屋・豪邸）**がたくさんあります。そうでなかったら、あなたがたのために場所を用意しに行く、と言ったでしょうか。（ヨハネ　14：2）**

わたしがいるところに、あなたがたもいるようにするためです。（ヨハネ　14：3）

言い換えれば、「わたしはあなたがたをあなたがたのために用意した場所に連れて行きます。」花婿として、ご自分の花嫁に語っておられるのです。「わたしは夜の盗人のように戻ってきます。そしてあなたがたを掠め奪います。」

「その日、その時がいつなのかは、だれも知りません。」（マタイ　24：36）

しかしわたしは、あなたがたのために用意した場所にあなたがたを連れて帰ります。そして一緒に、私たちの結婚を祝い、完成させるのです。

そうでなかったら、あなたがたのために場所を用意しに行く、と言ったでしょうか。（ヨハネ　14：2）

これでゲームの流れが変わりましたね。1 番目：あなたが場所を用意して、戻って来られるなら、準備しておいた方が良いですね？　ーその通りです。あなたが私のために場所を用意し、戻ってきてあなたのおられるところに私もいるように、連れて行ってくださるのなら、 ここでは、あまり快適に過ごす必要はなさそうですね。たぶん、あなたがこの世界から私を連れ出されるなら、この世という仮の一時的な土壌に、私の人生の基盤をあまり深く掘ってはいけませんね。これが真理です。私たちの永遠の運命は、私たちがこの世で人生を築く基盤に基づいています。皆さん、私がどこへ向かっているか分かりますね。「マタイの福音書 7 章」へ向かっています。イエスが仰っています。24 節から、

マタイ　7

24－ですから、わたしのこれらのことばを聞いて、それを行う者はみな、岩の上に自分の家を建てた賢い人にたとえることができます。

25 雨が降って洪水が押し寄せ、風が吹いてその家を襲っても、家は倒れませんでした。（なぜ倒れなかったのでしょう？）**岩の上に土台が据えられていたからです。**

26 また、わたしのこれらのことばを聞いて、それを行わない者はみな、砂の上に自分の家を建てた愚かな人にたとえることができます。

27 雨が降って洪水が押し寄せ、風が吹いてその家に打ちつけると、倒れてしまいました。…

倒れただけでなく、イエスは仰っています。

…しかもその倒れ方はひどいものでした。

興味深いですね。２人が家を建てます。家が２つです。土台が２つ。この人たちには共通点がたくさんありました。同じ教会に通っていたようです。どういう意味ですか？　はい、２人ともキリストの御言葉を聞いていました。しかし共通点はそこまでです。なぜなら、この２人の建て主の違いは、１人は、神の御言葉で言われたことを実践し、注意を払い、実行したことにあり、もしも嵐なら、ではなく、嵐が”来るとき”、その家は倒れない。風が襲っても、その家は倒れない。洪水が押し寄せても、その家は倒れない。なぜか？なぜなら、土台が岩の上だからです。 その岩こそキリストなのです。しかしもう１人の方は、砂の上に家を建てます。大間違い！！！　そして彼が愚かにもそうした理由は、神の御言葉に耳を傾けなかったからです。お〜御言葉は聞いていますよ。しかし彼は御言葉を適用しなかった。彼は、御言葉が語る事を実践しなかったのです。
彼は御言葉を聞くだけの者で、行う者ではありませんでした。（ヤコブ　1：22 参照）
「OK、牧師さん。私を助けてください。」やってみます。「私はちょうど神の御言葉を読み終えたところです。」その御言葉は、こう言っています。「わたしに従いたいなら、死になさい。」「わたしのために生きるなら、十字架を負い、自分に死に、そしてわたしについてきなさい。そうすれば生きる。」「生きたいのですか？　自分の命を維持したいなら、失いなさい。」それが御言葉です。それをするのですか？　なぜなら、それをすると、頑丈な岩の上に家を建てた人のようになります。ですから繰り返しますが、”もし”ではなく、”その時”、私が今言ったことは重要なので聞いてください。その嵐はすでに来ているのですから。そう思いませんか？　皆さんの、私の人生はその岩の上にあるべきです。さもないと、
私たちは倒れてしまいます。結論はこうです。イエスが唯一の土台です。イエスが唯一の扉です。イエスが唯一の真理です。イエスが唯一の道です。イエスが唯一のいのちです。そして、イエスが私たちの唯一の希望です。出来るだけ早くこの世界を手放し、この世に希望を託すのをやめて、この世でなく、主に希望を置くのが最善です。世界で起きているすべての出来事を見れば、世の希望はイエスだけであることが一目瞭然です。携挙教会で来臨されるのが迫っています。それが、祝福された希望だけではありません。私たちの唯一の希望なのです。
さて、なぜ聖書預言がそれほど重要で、携挙が差し迫っているのかと疑問に思っている人のために、 今回はそれに答えたいと思います。しかしそのために、先に進むのでライブ配信をここで終了します。JDFarag.org へ直接どうぞ。

ー本編ー
繰り返しになることをお許しください。私はただ、私の心を率直に皆さんに共有したいだけなのです。私は、多くの皆さんと同じように理解しようと努めてきました。つまり、起こっていることすべてに意味を見いだそうとして来ました。なぜなのか、理解しようとしています。主が私の心をご存知です。幾人かの方、全員ではありませんが、なぜ幾人かの方は接種されるのか？　私が辿り着いた結論の一つは、私たちが今、話したことです。彼らは自分たちの命、というよりも生活を守ろうとしている。彼らは、自分の人生を守り、言われた通り、人生を取り戻そうとしている。ワクチンの中身が何かについて今までの情報を総合すると、それしか考えられません。これは誤解される傾向にあると思いますが、それでも言わせていただきます。このいわゆるワクチンは、ワクチンではありません。悪魔的惑わしです。聖書預言を知り、理解する方は、この薬剤の欺瞞に見極める力があります。私がこう言うのには理由があります。その理由は、ヨハネの黙示録に語られているのは、7 年間の患難時代にバビロンが崩壊するのは、全世界の人々へ

薬剤による惑わしをするからです。地上に住むあらゆる人々が、何らかの薬剤の欺瞞によって、惑わされるのです。これが「黙示録 18 章 23 節」です。どうかお聞きください。

ヨハネの黙示録　18

23 ともしびの光も、おまえ（バビロン）のうちで、もはや決して輝くことはない。花婿と花嫁の声も、おまえのうちで、もはや決して聞かれることはない。...

ここが理由です。注意してお聞きください。

...というのは、おまえの商人たちが地上で権力を握り、おまえの”魔術”によって(注目点：魔術・呪術/sorcery）**すべての国々の民が惑わされ、**

聞きましたか？　この単語、sorcery は、新約聖書原語のギリシャ語で pharmakeia/ファルマキアです。pharmakeia/ファルマキアは、英語の pharmacy/薬・pharmaceuticals/薬剤 の語源です。では、読み直してみましょう。もしよろしければ。終わりの時、7 年間の患難時代、地上の全ての国の民が惑わされる時が来るのです。どういうわけか、この魔術・薬剤を手段として　OK。

ではこのように言います。私たちはこの約 2 年、抱え込んでいます。遡る事 2020 年 3 月を皮切りに、私が心の底から信じることを言いました。そしてこんにち、約 2 年が経ち、今までの人生で感じた以上に、さらに確信しています。これ（魔術・薬剤）がこれ（ワクチン）です。これが理由であり、これが終わり方です。もう既に始まっていますから。地上のあらゆる国々が、これによって、惑わされる。この、いわゆるワクチンによって。そして今や、強要され始めています。あらゆる人々に。大きい者にも、小さい者にも、この小さな者というのは、5 歳から 11 歳ではないかと思います。言ってみただけですが。それが惑わしです。では、ご辛抱ください。いくつかのことを話す必要があります。

1 つ目は、私たちがよく受ける質問で既に、恐らく知らず知らずのうちに、接種してしまった人たちについて。どうかどうかどうか、私の言うことを聞いてください。いいですか？　あなたが新生しているなら、接種をしても、新生していない、にはなり得ません。いいですね。一旦、本当に救われているなら、あなたの救いを失うことは出来ません。なぜなら、救いを失えるならば、救いを得て維持するために、何かをしなければならないということになるからです。それは恵みではなく、行いです。よろしいですね？「牧師さん、救われていて既に接種したならどうすればいいですか？」OK。繰り返しますが、これについて、どうか私の心を聞いてください。神に祈り、超自然的に身体を癒して下さるようお願いするのを本当にお勧めします。そして、このような物を 2 度と接種されないのを、切に願います。日を追うごとに、これらのワクチンに何が入っているのか、恐ろしい情報がどんどん出てきているようです。全く恐ろしいです。この「聖書預言・アップデート」のため、私は 1 週間のうち、かなりの時間を費やしリサーチを重ねています。非常に心が痛みます。時に、離れないといけなくなるほどです。その動画を見ている時に、若い母親が子どもさんの世話をもうできないのです。ちょうど今朝聞いたのが、ある男性が、ここに来られてる人ではありませんが、仕事を続けるため、うっかり接種をしてそして今、彼は自分の体が何かおかしいと感じておられるそうです。彼が感じておられるのは、異変を感じていて、接種したことを後悔している。「ええ牧師さん、失礼ながら、私は接種しましたが、全然大丈夫ですよ。」主を褒めたたえます。主を褒めたたえましょう。ただ、神があなたに恵みと慈悲を下さったと言わせて頂きます。それは神の恵みと憐れみです。私はただ神を讃え、感謝します。何も起きていないのですから。あなたの身体が超自然的に癒されるよう祈り続けるだけです。このせいで、あなたの体内にあるものが何であれ。仕事を続けるため、接種を受け入れざるを得ない状況に直面している人は、私は懇願します。何度も言って申し訳あり

ませんが、どうか私の心を聞いてください。心から言います。嘆願します。主を信頼してください。どうか主を信頼してください。

「ああ、でも、牧師さん。あなたは、これをしなければ解雇されることに直面していないからですよ。」ちょっと待ってください。因みに、宜しければ、第二礼拝に参加してみてください。まさにこのことをお話ししますから。信仰の一歩を踏み出し、神が起こされる奇跡を見るのです。群衆に従うのではなく、主に従い、主を信頼してください。私は約束します。約束します。証言できます。証言台に立たせてください。私は証言します。神はあなたが想像もしなかったような方法であなたを養ってくださいます。あなたが神を信頼するならば。「ええでも、私は仕事を失います。」それを維持すれば、失います。保とうとすれば。「生活の糧を失うことになります。」待ってください。待ってください。止めてください。あなたは神に属していますか？　ーはい。神はあなたに提供して下って来ましたか？　ーはい。 神はもう止めてしまうでしょうか？　ーいいえ。ある人がこのように的確に言いました。群衆よりも創造主に従う方が、はるかに良いのです。群衆に従うとどうなるか知っていますか？　あ、このような広告キャンペーンを聞いたことがあると思います。それには科学的な根拠があり、それがあるから効果があるのです。非常に成功したキャンペーンですから。5 万人の人々が間違えるはずがない、という考え方です。いいえ、彼らは間違いますよ。まあ、ちょっと待って、ねえ、100 人もいて、私だけ？　待って、待って、ちょっと待って。あなたがそこに座っていて、みんなが、2+2=5 と言います。あなたが、そうじゃありませんと言う。あなたたった 1 人が、手を上げる。羊のようにビクビクしながら、愛情を込めて言っています。羊であることは悪いことではありません。言っちゃいました。言わなければなりません。これは私をイライラさせます。ご辛抱ください。そう、あなたはただの羊でしょ。その方がいいです。イエスが羊飼いですから。私は羊になりたいです。いつから羊であることが悪いことになったのでしょうか？　ああ、あなたは羊のようだね。分かってますよ。主を褒めたたえます。イエスが私の羊飼いですから。イエスは良い羊飼いです。ではあなたは、群衆に従うのですか？　それとも、1 人で立ち向かうのですか？『誰も一緒でなくても、それでも私は（イエスに）従う。なぜか？　なぜなら、私はイエスに従うのを決めたから。』

群衆ではなく。皆さんを、再度「マタイの福音書」、7 章に注目頂きたいと思います。13 節 14 節の 2 節だけです。ご存知の方も多いと思いますが、今日の話が文脈に繋がるのでご紹介したいと思います。このように群衆は終わるのです。

マタイ　7

13（イエスが仰います）狭い門から入りなさい。滅びに至る門は大きく、その道は広く、そこから入って行く者が多いのです。それが、群衆に従うということです。そこに行き着いてしまうのです。

14 いのちに至る門はなんと狭く、…

これを聞くのはもちろん、読むのも、教えるのも好きではありませんしかし、イエスはそう仰いました。準備はいいですか？

…その道もなんと細いことでしょう。そして、それを見出す者はわずかです。

その意味が分かりますか？　困難であるがゆえに、狭い門に入れるのは、多くの人の中でも、ごくわずかであるという意味です。困難なのです。どれだけ困難かを告白します。同情を求めているわけではありません。祈りでカバーしていますよ。多くの方が、私のために祈って下さってるのを知っています。それが私にとって、どれほど大切なことか、言葉では言い表せません。しかし、わずかな人数にいるのはとても難しいことです。毎週のように非難されるからです。

「ええ、誰それが、これは神からの贈り物だと言っているぞ。」「事実、誰それは、教会を接種センターとして開放しているのに。」「あなたは何者ですか？正反対のことを言ってるじゃない。」困難です。しかし、それが真実なのです。群衆に従わないでください。主に従ってください。私はイエスに従わねばなりません。私は従わないことが出来ません。正しい文法でないのは分かっています。しかし、私はイエスに従わねばなりません。よろしければ、私が適切だと思う別の引用をご紹介したいと思います。以下の通りです。

「幸いなことに、生まれた時からの社会的条件によって植え付けられた幻想的な世界観に拒否反応を示す霊的な免疫システムが生まれつきある人もいます。何という事でしょう。それがすべてを物語っています。彼ら（少数者）は、何かがおかしいと感じ始めます。そして彼らは、答えを探し始めます。内面の知識と外面の異常な体験が、他の人が気づかない現実の一面を見せます。そして、彼らの目覚めの旅が始まるのです。その旅の一歩一歩は、自分の心に従い、（群衆に従うのではなく、主に従うことと付け加えます）無知のベールの上に知識を選択することで行われます。」

これが狭い門です。「しかし、あの人たちが間違っているはずがない。」その人たちは、間違わないですか？　では、私が神の御言葉に行き、聖書預言を学ぶとき、聖書預言は、終わりの時、地上のすべての国の民が惑わされると語っています。人々は、この欺瞞の下にいることになります。パウロが「第二テサロニケ 2 章」で語る通り、それで神は、（強い）惑わす力を送られ、（第二テサロニケ　2：11a）神がそれを送られる理由それは、彼らが真理を拒絶したからです。真理とは誰ですか？　ーイエスです。彼らはイエスを拒絶しました。ですから神は、この強い惑わす力を送られ、彼らは偽りを信じるようになります。（第一テサロニケ　2：11b）単に 1 つの偽りではなく、”その”偽りを。お〜それは、「その偽りは何か？」ではなく、「その偽りは誰か？」です。イエスが真理なら、悪魔は偽りです。その偽りなのです。既にここにあります。なのに、私は安全を期して、毎週特権に与るこの説教壇の後ろに立ち、皆さんにこう言うのですか？「ねえ、すべてがうまくいくわよ〜。」笑ってくれてありがとう。何人かの方は、違和感のある笑いでしたが。ー(笑)ー　それなら大問題です。エゼキエルが、そのことを書いています。

あなたが警告しないなら、わたしは彼の血の責任をあなたに問う。（エゼキエル　3：18 参照）
しかしあなたが警告して、彼らが答えないなら、
血の責任は彼らにある。（エゼキエル　3：19 参照）

わがままでしょうか？　私は自分の手を洗っています。今はあなたの責任ですから。ー(笑)ー
いいえしかし、私は主の御前に立つのです。ヤコブはそれをはっきり語っています。事実、彼はこう言います。教師になりたいと思うのは、良いことだし、尊いことだと思います。十分に注意し、祈らなければなりません。神の御言葉を教える教師は、より高い基準で裁かれるのです。（ヤコブ　3：1 参照）

なぜか？　これが故です。「あなたが牧師なら、何をしたのか？　これから起こることを人々に警告したのか？　それとも、平和がないときに彼らに”平和、平和”と言ったのか？　当時の偽預言者たちのように？」ですから、もしも起ったなら、ではなく、起った”その時に”、それを見て、彼らは愕然とした。準備ができていなかったので、そのために滅びた。神は禁じておられます。私はここに立ち、叫び、泣き、嘆願し、懇願します。どうかどうかどうか、これが現実なのです。これが起こっているのです。これが今の現状なのです。これは、今から 30 年、40 年、50 年、60 年、70 年先のことではありません。これは今です。こんにちです。今起こっているのです。7 年間の患難時代に実現すると言われていることが、今、今日、2021 年 11 月、既に実現し始めているのです。今、起こっているのです。そして携挙は、7 年の患

難時代前に起こります。教会が取り除かれない限り、反キリストは出現できません。第二テサロニケ 2 章 3 節の通り。実際、2 章全てです。その意味が分かりますか？　聖書預言で、最終的に 7 年間の患難時代に成就すると預言されていることが形になり始め、それを既に目にしているなら、そして既に起こり出しているなら、私たちはどれほど近づいていますか？　私は信じます。私たちは大変間近です！！！　大変間近！！！

OK。これが冒頭の話に戻ります。私自身の人生、長年の主との歩みで、皆さんにお伝えしたいのは、私はいつも良い決断をしたと思います。 唯一後悔するのは、もっと早くしておけば良かったと思う時で、今回がそうです。私の唯一の後悔は、もっと早くこの世界を手放さなかったことです。この世界を手放すと、平安、平安、ただただ平安。すべての感情、ストレス、何もかもが「パッ」と消えます。なぜなら、今すべてのことが、イエスがこの世から、私を連れ出しに来てくださるというレンズを通して見えるからです。ですからテレビを見るとき、もうテレビに叫びません。それ自体が勝利なのです。ー(笑)ー　なぜなら、すべてのもの、すべての人に対して私の見方が完全に変わったからです。私はあの政治家を見ていて、ーこの件でメールしないでください。ー　テレビ画面で、あの政治家を見ていると、消音です。消音で。私はまだその勝利は手にしていませんが、あの政治家を見ていて、手放す前は、私の投資がここにありますから、彼の話すことを聞く必要があります。なぜなら、私の宝がこの世界にあるので、ここでの投資に影響を与えるからです。ですから「これは重要なんだ！」となります。今やこんな風です。「ぷ〜〜関係ないね。」今、私はあの彼を見て、皆さん誰のことを考えたか、もう分かっていますよね。何でも構いません。皆さんと主との間の話です。今の私の質問はただ一つ。なぜなら、私はすべてを手放すことができたからです。それは私を支配するものではなく、私もそれに縛られていません。ですから今や、私の質問はただ一つ。”彼らはイエスを知っているのか？”　赤、青、共和党、民主党、リベラル、保守、右派、左派、何でも構いません。いや、いや、違います。黒人、白人、あなたの頭の中には、人の事があります。下がれ、サタン。重要なのは、彼らがイエスを知っているかどうかということだけです。先日、このことを考えていました。繰り返しになりますが、私はよくやります。誰かを見かけます。もちろん、肉の自分がそこにいます。新しい体を手に入れるまでは、そうです。待ち遠しいですね。しかし 肉の自分が頭をもたげて来ます。そしてこんな風です。「彼らがしたことを信じられるか？」「彼らが通した法案、その意味は？」あなたの持っているお金が無価値になってしまいますからね。私のではありません。私の宝は天にありますから。はははは。どんなもんだ！「ああ、でもハイパーインフレで、ある朝目を覚ますと、そのために銀行残高はほんのわずかになっているでしょうね。」天にありますよ。虫やさび、政府が侵入して盗んだり、インフレを起こして無価値にしたりできません。上にあるからです。彼らがアクセスできません。私がここに持てば、彼らはそれにアクセスできます。だから手放してください。もう一度約束します。あなたの心と体を満たす平安は、圧倒的なものになるでしょう。唯一の後悔は、「なぜもっと早く手放さなかったのか？」です。あなたは世界を手にすればいい。世を手にすればいい。私にはイエスを下さい。ところで、もしあなたが世界を取るなら、それがあなたの選択なら、最高 7 年間です。ご存知の通り。世界を手に入れることはできても、それは 7 年間だけのこと。どうぞどうぞ。頑張って。私はイエスを手にします。それは永遠だからです。それが福音です。イエス・キリストにある救いの良い知らせ。永遠のいのちです。イエス・キリストのおかげで。これが福音/ゴスペルと「救いの ABC」＝子どもにでも分かる救いの簡単な方法で締めくくる理由です。

福音/ゴスペルとは何でしょうか。福音/ゴスペルという単語は、”良い知らせ”という意味です。

「あなたの罰則・負債は支払われた。あなたは自由だ。良い知らせです。」それが、福音/ゴスペルです。福音/ゴスペルの意味なのです。「何の負債が支払われたのですか？」お〜死の罰則が支払われたのです。イエスが支払われました。イエスはあなたのために死なれたのです。だからあなたは自由なのです。

子があなたがたを自由にするなら、あなたがたは本当に自由になるのです。（ヨハネ　8：36）

あなたは自由です。自由に行ってよいです。「救いの ABC」は実に、シンプルな福音の説明方法です。「救いの ABC」の中心は、B で ABC よりもシンプルです。B だけで。しかし、A が人を B に繋げます。

A：自分が神に背いた罪びとであるのを、Admit/認める　または、Acknowledge/認識する。自分が罪びとだと認めなければ、救い主に目を向けませんから。ローマ人への手紙 3 章 10 節、「義人（正しい者）はいない。一人もいない。」ご自分は、良い人間だと思われるかもしれませんが、十分ではありません。その理由は、**ローマ人への手紙 3 章 23 節**

「すべての人は罪を犯して、神の栄光を受けることができず、」

私たちの誰しもが、神の義の完全な基準：的を外しています。私たちは皆、違反しているのです。神の法を破っているのです。あなたが戒めを 1 つ破ると、それで全てが破られます。（完璧ではないと言う意味）私は、それらすべて、いくつかを破っています。皆さんも同様ですよ。霊的な目で私を見ないでくださいね。私たち皆が罪びとで、罪を犯しているのです。私たちの誰しもが神の法を破っています。私たちの誰しもが神の法を破っているから、永遠の法廷に入り、宇宙の裁判官の前に立たなければなりません。答弁しなければなりません。答弁は何か？　罪に定められます。神の法を破るという罪を犯してしまった。それで、裁判官は判決の段階に入り、死刑を宣告します。悪い知らせです。宇宙の審判の前で、永遠の法廷からあなたが引きずり出されようとしている時、一人の人が歩いてきます。普通の人ではありません。神であるイエス・キリストです。イエスが仰います。「全て止めなさい。わたしが、彼の/彼女の代わりに死に行きます。わたしが罪の代価を支払います。わたしが代わりに死にます。」すると裁判官があなたを見て、「ほ〜（彼はここ地元の人ですね）」ー(笑)ー　そして言います。「良い知らせだ。あなたの負債は支払われたから自由だ。」

「神の賜物は私たちの主キリスト・イエスによる永遠の命です。」（ローマ 6:23）

毎週これを言っているのは分かっています。皆さん飽き飽きされないよう願います。しかしこれをくり返すのは、非常に重要なのです。賜物（贈り物）は、贈り物なのです。大変意味深なのは分かっていますが、あなたが購入するなら、贈り物ではありません。購入した物です。購入した物じゃないのです。それは贈り物なのです。イエスが購入されました。全額支払われました。イエスは全てを懸けられました。イエスは私たちを購入され、罪の代価を支払い、”永遠のいのち”という贈り物として差し出して下さっているのです。それが良い知らせです。それが A です。次が B、中心です。

B：あなたの心で、イエス・キリストが主であると　Believe/信じる。

ローマ人への手紙 10 章 9-10 節

「あなたの心で神はイエスを死者の中からよみがえらせたと信じるなら、あなたは救われるからです。」

陪審員はもういません。評決は出ています。救われるかもしれない、救われうる、救われるべきだ、ではなく、「イエスを信じれば、”救われます”」そして最後に C です。B の表現です。心で信じれば、口から出てきます。

C：主の御名を　Call/呼び求める。

再度、**ローマ人への手紙 10 章 9-10 節**

「あなたの口でイエスは主と告白し、あなたの心で神はイエスを死者の中からよみがえらせたと信じるなら、あなたは救われるからです。」

「人は心に信じて義と認められ、口で告白して救われるのです。」（ローマ 10：10）

ローマ人への手紙 10 章 13 節、私はこれが大好きです。決定打ですから。私にとって、ほぼ 40 年前。現に、この 1 月で、ちょうど 40 年です。この「ローマ人への手紙 10 章 13 節」で、主の御名を呼び求めたのが。

『主の御名を呼び求める者はみな救われる。』（ローマ 10：13）

救われる。救われる。救われる。それほどシンプルなのです。聞いてください。この教会におられるなら偶然ではありません。たぶん、来られたばかりか、ずっと来られているか、戻って来られたか、ですね。戻って来られたなら、私たち、本当に嬉しいです。しかし偶然ではありません。オンラインでご覧の方も。今日が救いの日です。どうかどうかどうか、永遠のいのちという人生で最も重要な決断を先延ばしにないでください。今日が救いの日です。明日は保証されていません。今日です。今日。締めくくりに、「しかし、神はストーリー」証を 1 つご紹介します。ジェニファー・シプレットさんからです。お名前を正しく発音できていますように。

「数週間前に "しかし、神はストーリー証 "を募集されていましたね。私は数週間遅れであなたの動画を見ています。とにかく送ってみようと思いました。結婚して、28 年になります。教会の青年牧師（教師）と結婚しました。結婚式の少し前に、夫は基底細胞癌と扁平上皮癌と診断されました。当時は大したことのない問題でした。彼は箇所を切除し、そして私たちは結婚しました。当時、彼は 19 歳でした。そう、これは大きな問題となりました。彼は赤毛で、年々、皮膚がんが増えていったのです。彼は教会によく祈りに行っていましたが、神が彼の皮膚がんを癒されることはありませんでした。私は、教会に通い始めて 17 年近くになります。主人は神を信じて仕えているのに癒されないことにとても怒っていました。化学療法を 2 回受け、何十回もの手術を受けています。障害者手帳を 3 回申請しましたが、いつも断られ、どこも雇ってくれません。癒えることのない傷を負っているからです。彼は現代のハンセン病患者で、家から出るのを嫌います。収入を得るために雑用をしたり、自営したりしています。私は 17 年間、彼が主に立ち返れるよう祈ってきました。答えてもらえない祈りのように感じてきました。しかし、神は。私は 1 年以上前からあなたの動画を見ています。毎回、夫と大喧嘩をします。夫は、あなたが教えている事は、他の教会で教えていることと違うので、間違っていると考えたのです。（群衆のように聞こえますね。彼女が仰ってるわけではありませんよ。失礼しました。）彼は、聖書預言・アップデートであなたが教えることに反論するため、自分で調べ始めました。そして徐々に、あなたの言っていることが正しいと分かり、考えを変えていきました。最近、彼は人生を主に捧げ直し、再び洗礼を受けました。ー拍手喝采ーそして彼女は、最後にこう仰っています。彼の癌はまだ癒されていません。しかし、神は、彼の怒りを癒してくださいました。（ある意味では、怒りは癌よりも悪いかもしれませんね。）

ご起立ください。賛美チームは上がってきてください。これをお伝えします。少なくとも私にとって、必要なことを思い出させてくれるからです。イエスから目を離さない。主に従い続ける。群衆に従わないで。はい、難しい事です。はい、狭い門です。はい、僅かな人だけが通れます。しかし、神は。十字架を負い、わたしについてきなさい。十字架を背負い、自分に死になさい。自分に死になさい。自分で踏ん張るのはやめて、手放しなさい。手放しなさい。手放すのです。そして神がなさることを見る。皆さんに約束します。神の御言葉の権威の下に、私は皆さんに約束します。そして、神の善において。祈りましょう。

天のお父様。主よ、私はベストを尽くしました。あなたは私の心をご存知です。でも、あとはあなたがなさってください。あとは、あなたがこれを用いられ、私たちの人生にそれを通して、あなただけが御出来になる通り、聖霊によって、なさってください。
主よどうかお願いします。多くの方が接種したのは分かっています。主よ、私たちは彼らのために祈ります。あなたが彼らに憐れんで下さり、あなたが彼らの体を癒して下さり、どうにかして、体内にあるものを排出するようあなたが設計された、彼らの身体に戻してください。それを排出し、超自然に癒し、彼らの健康と免疫力を維持してください。最後に主よ、私も含めて、私たち全員が、どうか助けてください。聖霊が私たちを可能にして下さらなければ、私たちは自分自身では何もできないからです。私たちは、聖霊の助けが必要なのです。死にゆくこの世界を手放し、私たちにある唯一の希望を握りしめるために。それは、イエス様あなたです。イエス様、どうか早く来てください。マラナタ。
イエスの御名によって祈ります。
アーメン。

メッセージ by JD Farag 牧師カルバリーチャペルカネオへ
http://www.calvarychapelkaneohe.com/
Calvary Chapel Kaneohe47-525Kamehameha Hwy. Kaneohe, Hawaii　　筆記 hukuinn7